



第29回総会資料

# 千葉の会の18年度の活動実績と 今後の課題

会場：船橋市勤労市民センター

2019年5月12日(日)

千葉骨髓バンク推進連絡会

会長 梅田 正造



# 千葉骨髓バンク推進連絡会の紹介①

私たち「**千葉骨髓バンク推進連絡会**」は、白血病をはじめとする血液疾患の患者さんを救うため、**ドナー登録の推進**や**日本骨髓バンク**を支援する活動を行っているボランティア団体です。また、**造血幹細胞移植医療体制の充実**を訴え、県民の皆さまに骨髓バンクについて**正しく理解**して頂くための**普及活動**も行っています。

当会は、**91年2月**に結成され、現在に至っています。会員は患者関係者、医療関係者、一般ボランティアで構成されています。そして一人でも多くの患者さんとその家族が**笑顔を取り戻す日**が来るように、医療講演会・相談会及びチャリティーコンサートの開催、各地の健康まつりや市民まつり等での宣伝活動、ドナーの骨髓提供環境の向上のために関係機関への改善の要望、千葉県のドナー登録者**1万7千人**を目標に**献血併行登録会**の開催、パンフレット・機関誌の発行による**社会啓蒙活動**などを行っています。

また、千葉県の公的機関である**千葉県造血幹細胞推進協議会**にボランティア団体の代表として参加しています。



# 千葉骨髓バンク推進連絡会の紹介②

## 活動内容

- 定例会
 

毎月第1日曜日に船橋市市民活動サポートセンター(船橋駅前フェイス5階)にて定例会を開催しています(総会は5月)
- ドナー登録会
 

日本赤十字社献血会場での併行登録会に協力  
県市町村役場、大学、ショッピングセンター、企業、幕張メッセ、健康祭り、市民・企業祭りなど
- 普及啓発活動
  - ①ドナー登録会での普及啓発
  - ②チャリティコンサートと落語会の開催
  - ③会報の作成と各団体、医療機関等への配布
  - ④「あやちゃんの贈り物」絵画展、MAMOのメッセージ展等の開催
  - ⑤アクアラインマラソン、県内各地の健康祭り、イベント、企業祭り等でのPR活動
  - ⑥街頭キャンペーン  
(10月強化月間、各種記念キャンペーン、キャラバン)
  - ⑦ポスターの掲示、チラシ・ティッシュの配布、募金箱の設置、報道機関へのイベント掲載依頼
- 各種団体への支援要請
  - ①県、市町村、千葉県赤十字血液センターへのドナー登録促進要請
  - ②ロータリークラブ、ライオンズクラブ、青年会議所等への支援要請
  - ③骨髓移植ドナー支援事業 助成金制度導入を県市町村に働きかけ
- 患者支援
  - ①白血病フリーダイヤルへの相談員派遣
  - ②患者家族向け小冊子の配布
  - ③全国骨髓バンク推進連絡協議会に設置されている患者支援基金の紹介
  - ④患者さん用タオルキャップの作製と病院への寄贈



## 始めてみませんか

ボランティアとしてどなたにでもできることがいろいろあります。  
“骨髓バンク=登録”だけが全てではありません。さあ、あなたも出来る事から始めてみませんか。

### 会員になる

年会費：3,000円(学生1,000円)  
定例会は、毎月1回開催

会員の方には、活動報告やイベントのご案内を掲載した会報を随時郵送致します。  
現在、会員数約50名

### 参加する・PRする

何かやってみたくなったらお気軽に声を掛けて下さい。例えば、イベントでのティッシュ配りなど、少しでもお手伝いいただければ助かることがいろいろあります。

参加することで新たな交流も生まれます。日常のPRの一環として、骨髓バンクのポスターやパンフレット、患者支援募金箱を、あなたの会社や学校、お店や事務所などに置いて下さいませんか。

### 募金する

ボランティア団体として地域に根ざした積極的な活動を進めるため、資金面でのご協力を募ります。当会の運営は、会費と皆様からのご寄付によって支えられております。

【郵便振替】00160-6-547168  
千葉骨髓バンク推進連絡会 へて

切手、はがき(書き損じも可)などによるご寄付もお受け致します。

### 相談する

(主催：認定NPO法人 全国骨髓バンク推進連絡協議会)

患者さんや家族のための窓口です。  
毎週土曜日10時～16時

白血病フリーダイヤル 0120-81-5929  
(第2・第4週は血液内科専門医も相談に応じます)

# 千葉骨髓バンク 推進連絡会

白血病などの血液疾患の患者さんを救うため、  
日本骨髓バンクを支援するボランティア団体



全国キャラバンにて千葉県赤十字血液センター訪問 (H27年6月)

〒267-0054 千葉市緑区大高町18-37 北村方

TEL/FAX 043-497-5083

<http://www.marlow.or.jp/chiba/>

郵便振替口座 00160-6-547168

ゆうちょ銀行 店番019-0547168







# 千葉骨髓バンク推進連絡会の紹介③

## 愛と善意を結集した すばらしい骨髓バンクを 築くために

私たち「千葉骨髓バンク推進連絡会」は、白血病をはじめとする血液疾患の患者さんを救うため、ドナー登録の推進や日本骨髓バンクを支援する活動を続けているボランティア団体です。また、造血幹細胞移植医療体制の充実を訴え、県民の皆さまに骨髓バンクについて正しく理解して頂くための普及活動も行っています。

当会は、平成3年2月に結成され、現在に至っています。会員は、患者関係者、医療関係者、一般ボランティアで構成されています。

一人でも多くの患者さんとその家族が笑顔を取り戻す日が来るように、千葉県のドナー登録者 1万4千人を目標に活動しています。

### 普及啓発グッズ

キティのポケットティッシュ



骨髓バンク登録記念 3色ボールペン



スノーバンク（代々木公園）での登録会（11月）



野田七夕祭り（8月）



イオン柏店イェローシートキャンペーン



成田山新勝寺でのチャリティコンサートと講話会（11月）



箱根駅伝



船橋フェイスでの定例会（第1日曜日）



全国キャンペーン習志野市役所（6月）



葛西メッセローマールマーケットでの登録会（5月）



アクアラインマラソン（10月）



亀田聖舎病院での桜の本記念植樹



津田沼ルームタオルキャップ講習会



津田沼ルームおやちゃんの贈り物展



三井化学秋祭り

### 千葉県内の献血ルーム／ドナー登録受付（事前にご確認ください）

| 献血ルーム         | 電話番号         | 住所                            | 定休日  |
|---------------|--------------|-------------------------------|------|
| モノレールちば駅献血ルーム | 043-224-0332 | 千葉市中央区新千葉1-1-1 千葉都市モノレール千葉駅構内 | 年末年始 |
| 運転免許センター献血ルーム | 043-276-3641 | 千葉市美浜区浜田2-1 千葉運転免許センター内       | ※1   |
| 津田沼献血ルーム      | 047-493-0322 | 船橋市前原西2-19-1 津田沼パルコB館6階       | 年末年始 |
| 献血ルームフェイス     | 047-460-0521 | 船橋市本町1-3-1 Faceビル7            | 年末年始 |
| 松戸献血ルームPure   | 047-703-1006 | 階松戸市松戸1307-1 松戸ビル1階           | 年末年始 |
| 柏献血ルーム        | 04-7167-8050 | 柏市柏2-2-3 榎本ビル5階（1階みずほ銀行）      | 年末年始 |

※1 毎週土曜日、祝日、12月29日～1月3日

骨髓バンク登録についてのお問い合わせは（公財）日本骨髓バンクへどうぞ **03-5280-1789**



# 全国骨髓バンク推進連絡協議会①

特定非営利活動法人・**全国骨髓バンク推進連絡協議会** (略称: 全国協議会)には、日本全国で骨髓バンク推進のために草の根運動を展開している**ボランティア団体**が**会員として加盟**しています。

その加盟団体は主に都道府県単位で一つの団体を構成しています。2019年3月現在の加盟団体数は**36団体**、協力団体**24団体**で、**全国**でボランティア活動を推進しています。

**千葉骨髓バンク推進連絡会 (千葉の会)** は、全国骨髓バンク推進連絡協議会の会員です。

千葉の会の**梅田正造会長**は、**全国協議会の副理事長**を務めています。また**厚生労働省**の造血幹細胞移植委員会委員、**日本骨髓バンク**の評議員、**千葉県**の造血幹細胞移植推進協議会委員等を兼務しています。



仲田順和 会長  
(13年6月就任、  
醍醐寺座主)



田中重勝 理事長  
(17年6月就任)



梅田正造 副理事長  
(17年6月就任) 5  
千葉の会会長





# 全国骨髄バンク推進連絡協議会②

## 役員と所管

2017年7月1日～2019年6月30日

| 役職   | 氏名     | 所管  |
|------|--------|---|
| 会長   | 仲田 順和  | (醍醐寺座主)   |
| 副会長  | 渋谷 俊徳  |   |
| 副会長  | 東井 朝仁  |   |
| 副会長  | 野村 正満  |   |
| 副会長  | 菅 早苗   | 基金担当  |
| 理事長  | 田中 重勝  | 全体統括、東海北陸ブロックセミナー   |
| 副理事長 | 村上 忠雄  | 渉外関係所管：国際協力、会計  |
| 副理事長 | 若木 換   | 患者支援・ドナー支援関係所管：白血病フリーダイヤル、佐藤きち子基金、志村大輔基金、こうのとりのマリン基金、社会復帰支援・患者サロン |
| 副理事長 | 梅田 正造  | 事務局等管理関係所管：協議会ニュース、グッズ、輝き展、会計、ホームページ・メーリングリスト、関東・甲信越ブロックセミナー      |
| 理事   | 内山 景一郎 | 協議会ニュース、北海道ブロックセミナー   |
| 理事   | 小野 喜代人 | 輝き展、東北ブロックセミナー  |
| 理事   | 北折 健次郎 | 協議会ニュース、佐藤きち子基金、国際協力  |
| 理事   | 山村 詔一郎 | ホームページ・メーリングリスト、近畿ブロックセミナー  |
| 理事   | 浅野 祐子  | こうのとりのマリン基金、社会復帰支援・患者サロン、九州沖縄ブロックセミナー                             |
| 理事   | 田中 雄一郎 | 協議会ニュース、中四国ブロックセミナー   |
| 理事   | 辻 枝雄   | 志村大輔基金  |
| 監事   | 陽田 秀夫  |   |
| 監事   | 一楽 邦彦  | (弁護士)   |



# 全国骨髄バンク推進連絡協議会③ 主な活動

## 骨髄バンクを知ってもらう活動

- ・ 各地ボランティア団体への情報発信と協力
- ・ 各地団体とともに全国及びブロック事業の推進
- ・ 全国協議会ニュースの発行、啓発資材の斡旋
- ・ 全国キャラバン啓発事業の開催
- ・ 各地団体の活動支援

## 患者さんやドナーさんを支援する活動

- ・ 発病初期の患者さん向けハンドブック 「白血病と言われたら」発行、医療相談活動
- ・ 「白血病フリーダイヤル」による電話相談の運営 0120-81-5929  
1996年から毎週土曜日に開設、第2・4土曜日には専門医も相談に応じている
- ・ 箱根駅伝による患者さんへのエールの発信
- ・ 患者さん支援基金の運営  
「佐藤きち子記念・造血細胞移植患者支援基金」—移植治療費用や通院費用  
「志村大輔基金」—分子標的治療薬費用と妊孕性温存のための精子保存費用  
「こうのとりのマリーン基金」—妊孕性温存のための卵子保存費用

## より良い骨髄バンクを育てる活動

- ・ 全国各地のドナー登録推進活動
- ・ 厚生労働省、国会議員連盟への要望活動、署名運動
- ・ 日本骨髄バンク、日本赤十字社などへの要請・提案活動
- ・ シンポジウム・セミナー等の開催
- ・ アジア諸国での骨髄バンク普及



# 日本骨髓バンク、血液センター、県、千葉の会の関係

## 登録会開催時



「協議会」：千葉県造血幹細胞移植推進協議会 1回/年

「三者会」：県、血液センター、千葉の会の実務打合せ会議 1～3回/年





# 18年度の総括

- ◆千葉県内のドナー助成制度導入は、54市町村中**21市**が導入。導入率**39%**。関東地区の都県中では、**6位**。最も力を入れて活動した項目の一つ。
- ◆**ドナー休暇制度**導入活動では、**千葉県知事名**で県内経済関係**6団体**に依頼書を出状。当会は「**千葉県経営者協会**」に導入依頼をした。
- ◆11月10日(土)、成田山新勝寺で「**骨髓バンクチャリティ コンサートと落語会**」を開催。入場者**197名**。護摩焚き、精進料理の会食も行い**盛況**だった。
- ◆5月3日(祝木)～5日(祝土)、**幕張メッセ フリーマーケット**で3日間連続で献血併行型登録会を開催した。**登録者18名**、説明受講者12名、献血者456名。延べ15名が説明員等で活動した。またメッセでは1月13日(土)、**東京オートサロン**で登録会を行った。**登録者4名**、説明受講者0名、献血者237名だった。間隔を空ける**見直し**検討が必要か。
- ◆10月13日(土)、「**友情 秋桜のバラード**」千葉公演で**支援活動**を行った。
- ◆10月21日(日)、**アクアラインマラソン**の2会場で**普及啓発活動**を行った。
- ◆8月～12月に山武エリア、長生エリアの10箇所で「**いのちの輝き展**」を開催した。
- ◆11月10日(土)、11日(日)、代々木公園で**スノーバンク(東京雪祭)登録会**を関東4団体と共催した。**登録者117人**、献血者238名だった。
- ◆都道府県別の千葉県のドナー登録者数は、**1ランク上がり13位**となった。対象人口千人当りにおける登録者は、全国ワーストは**3ランク上がり 10位**になった。
- ◆**ケア帽子制作**は、順調。10病院へ**520個**寄贈した。
- ◆登録者減対応で**献血併行登録会**の年間回数を238回→**332回**と増した。登録者は865名→**938名**と**増加傾向**。一方献血ルームも登録会を**50回**行うなどで550名→**1,379名**と増えた。
- ◆千葉県の**ドナー登録者目標**15,000名は、**7月**に達成した。**新目標を20,000名**とする。
- ◆2月12日(火)に**白血病**を公表した**池江璃花子さん**の影響で**登録増の傾向**がみられる。



## 骨髄バンク／日本の現状

◆日本では毎年約**10,000名**が、**白血病**や**再生不良性貧血**という重い血液の病気を発病。

◆薬で治癒しない約**2,000名**が、**移植**を希望

◆日本のドナー（骨髄提供者）の登録者は  
19年3月末で

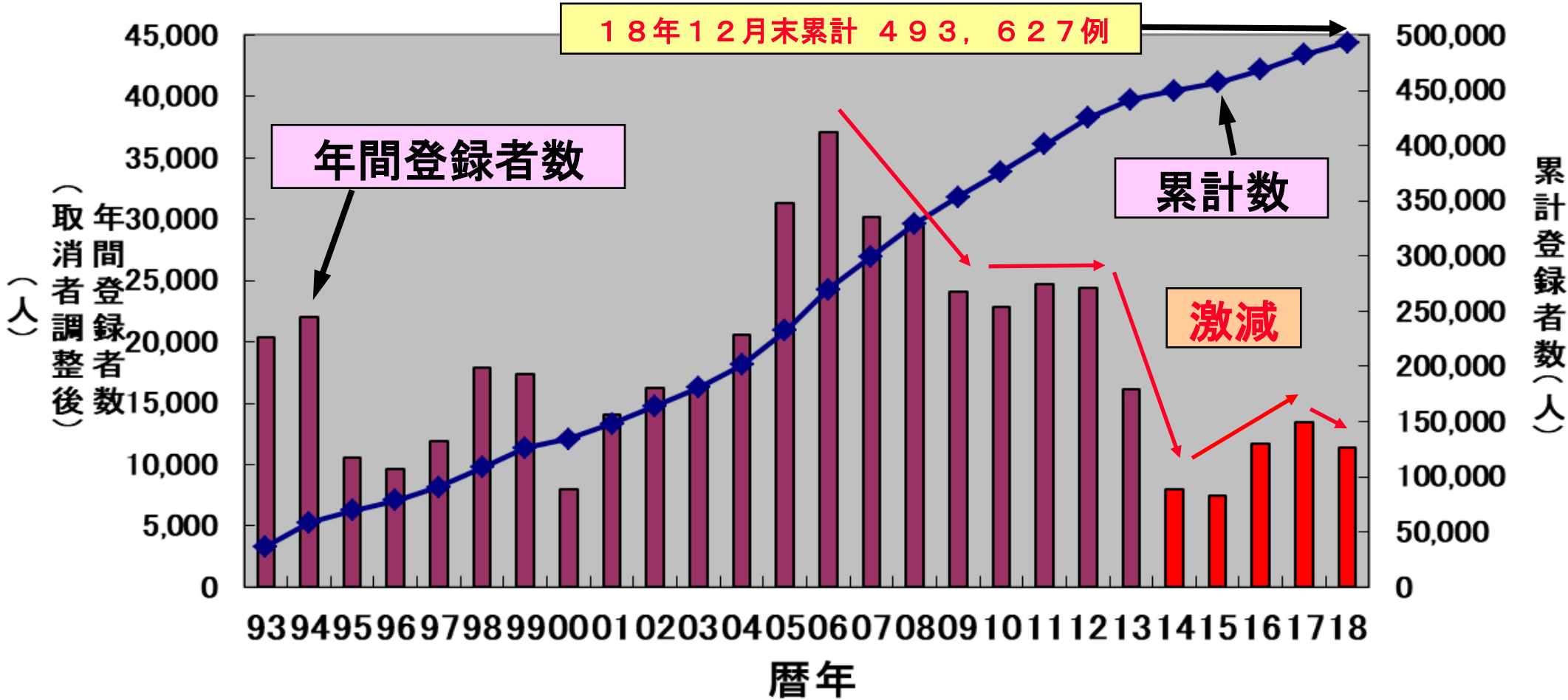
**509,263名**（千葉県**16,494名**）

◆日本骨髄バンクを介して移植を希望した患者さんの約**60%**しか移植を受けられていません。全ての患者さんが移植を受けられるようにするため、今後も一人でも多くの方の**ドナー登録が必要**です。

**千葉県新目標** **20,000名**



# 全国のドナー登録者数実績

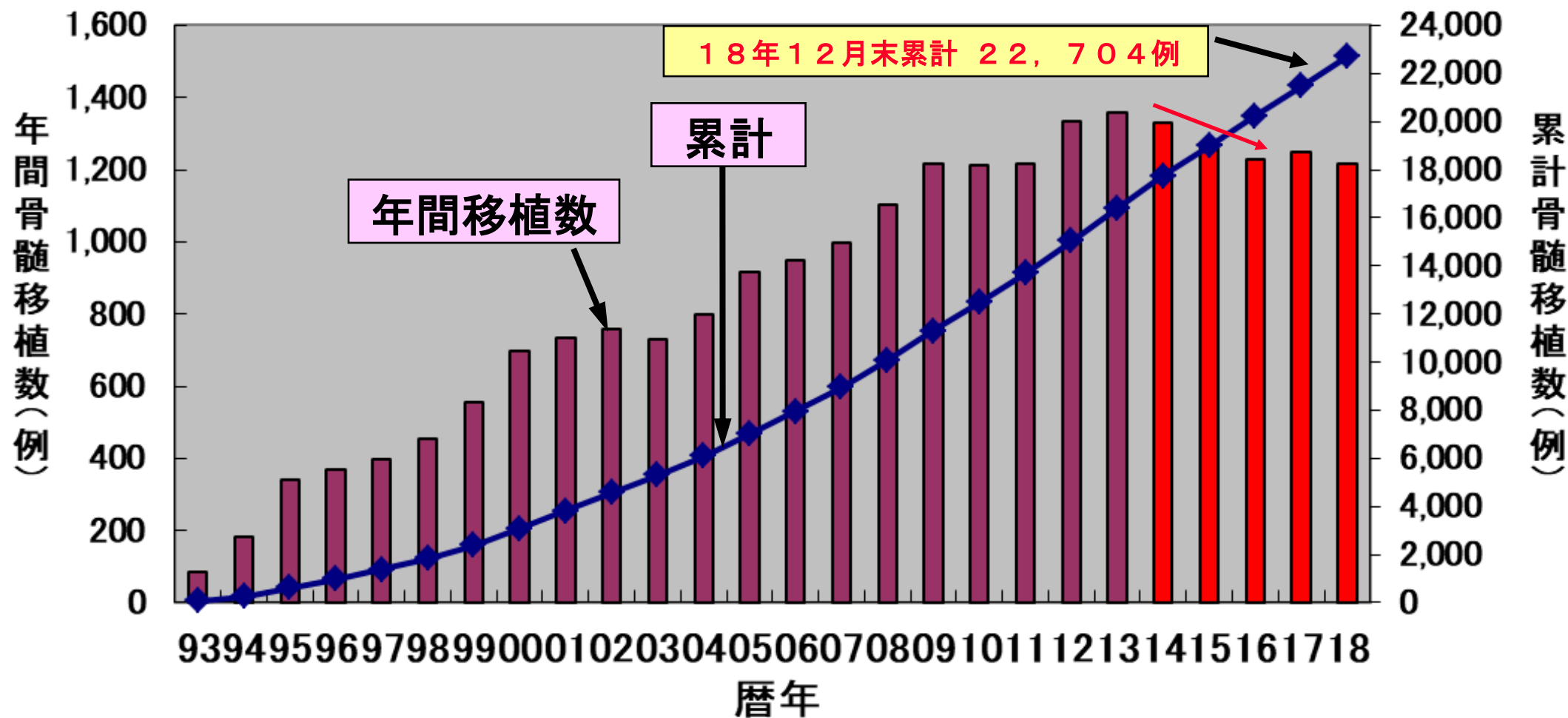


◆登録者数は過去最高だった06年以降、広告機構広報が無くなった影響等で15年まで減ったが、**広報活動や登録会開催の強化等の効果で回復傾向**にある。18年**停滞**。19年3月末、**累計509,263人**。





# 全国の骨髓移植実績

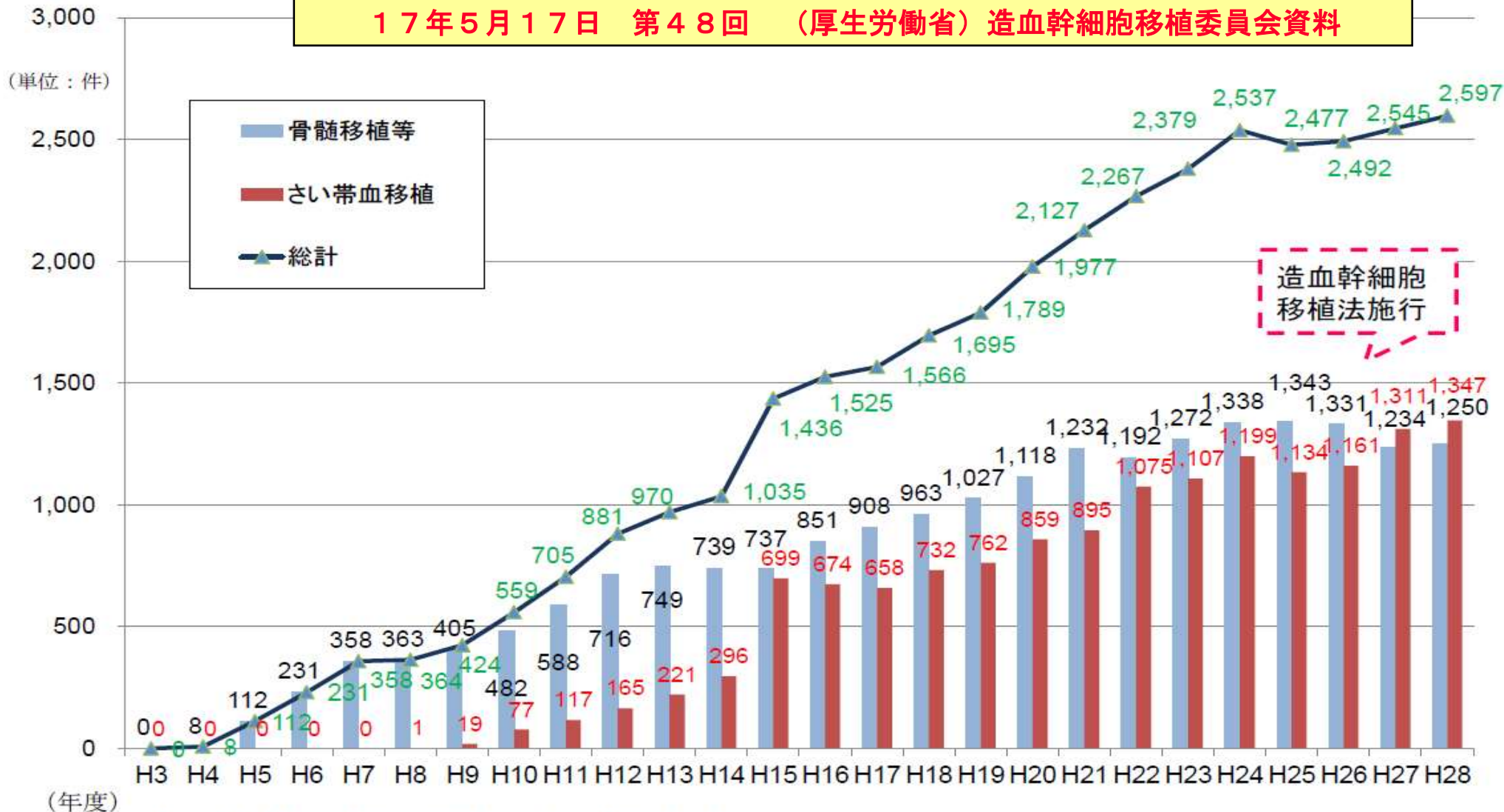


◆年間移植数(暦年)は、13年に過去最高(1,360例)を更新。その後、さい帯血移植や末梢血幹細胞移植の増加等の影響もあり減少傾向。19年3月末、累計23,002例。



# 全国の造血幹細胞移植移植実績

17年5月17日 第48回 (厚生労働省) 造血幹細胞移植委員会資料



※骨髓移植等とは、骨髓移植と末梢血幹細胞移植をいう。

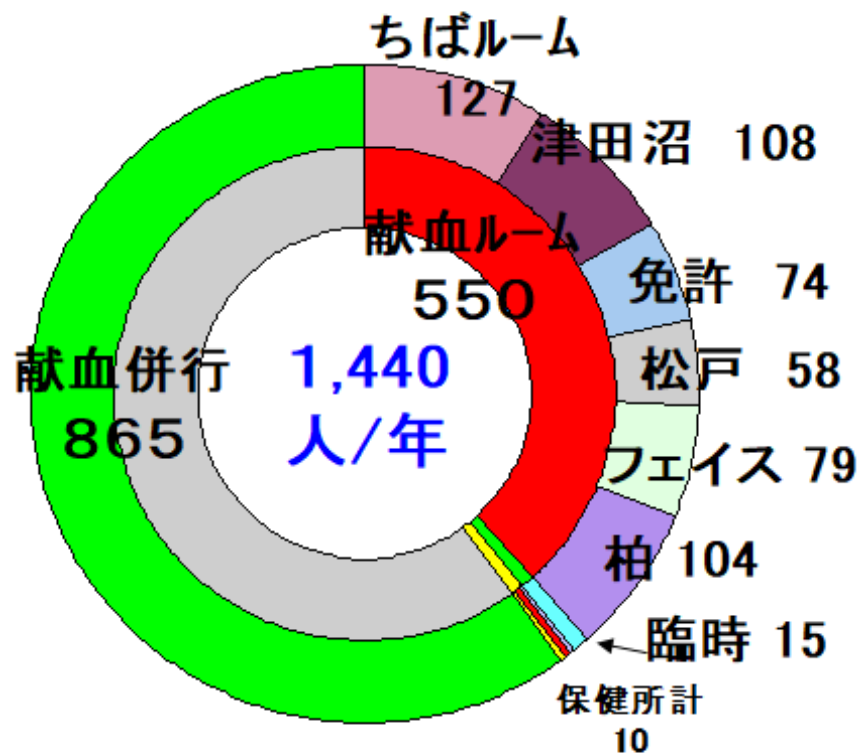
※末梢血幹細胞移植は平成22年10月より導入されており、平成29年3月末現在、281例が実施されている。

※移植件数は平成29年3月末現在の数値。

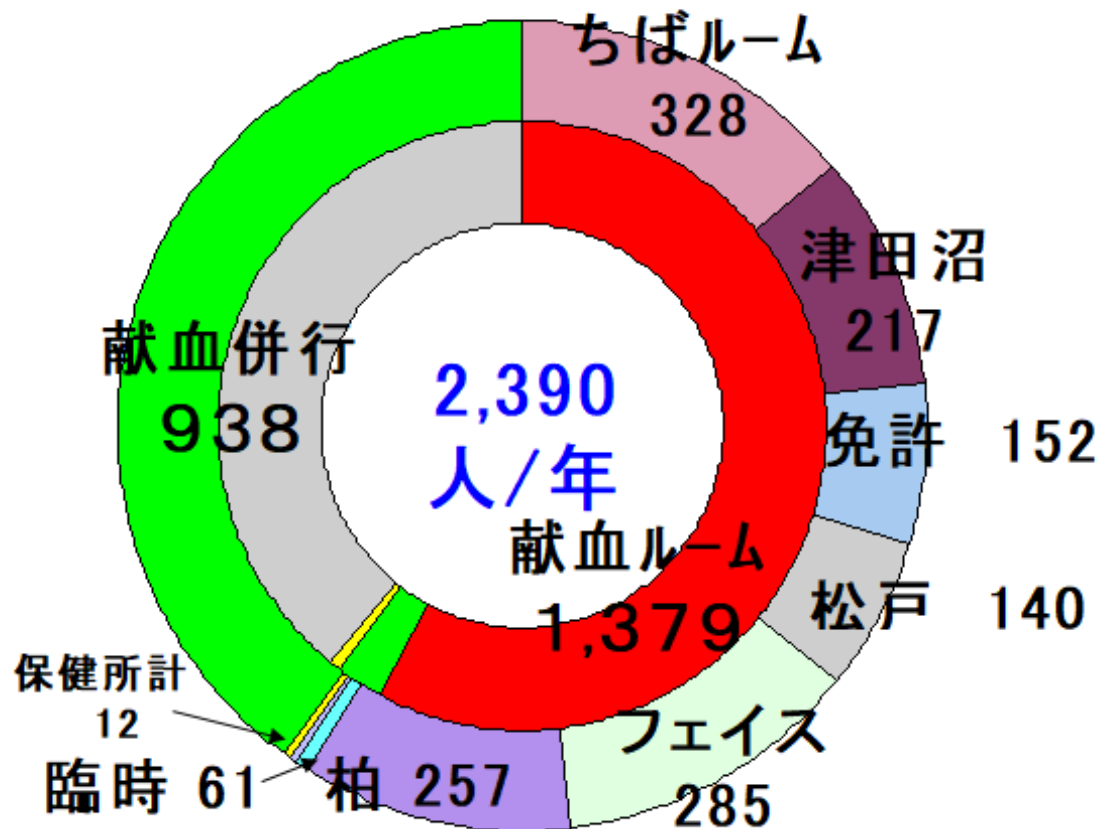


# 18年度千葉県のドナー登録実績

17年度



18年度



|      | 献血ルーム  | 献血併行       | 他   | 計      |
|------|--------|------------|-----|--------|
| 16年度 | 372人   | 693人(193回) | 34人 | 1,099人 |
| 17年度 | 550人   | 865人(235回) | 25人 | 1,440人 |
| 18年度 | 1,379人 | 938人(332回) | 73人 | 2,390人 |

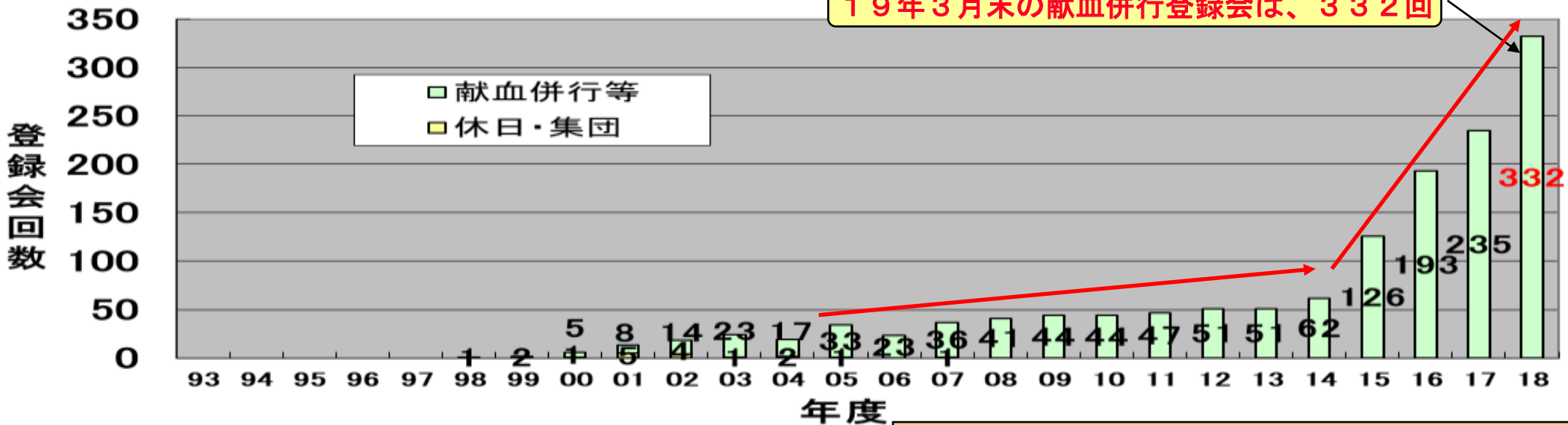
◆池江璃花子さん効果。ルーム登録会推進効果と献血併行登録会の更なる充実。





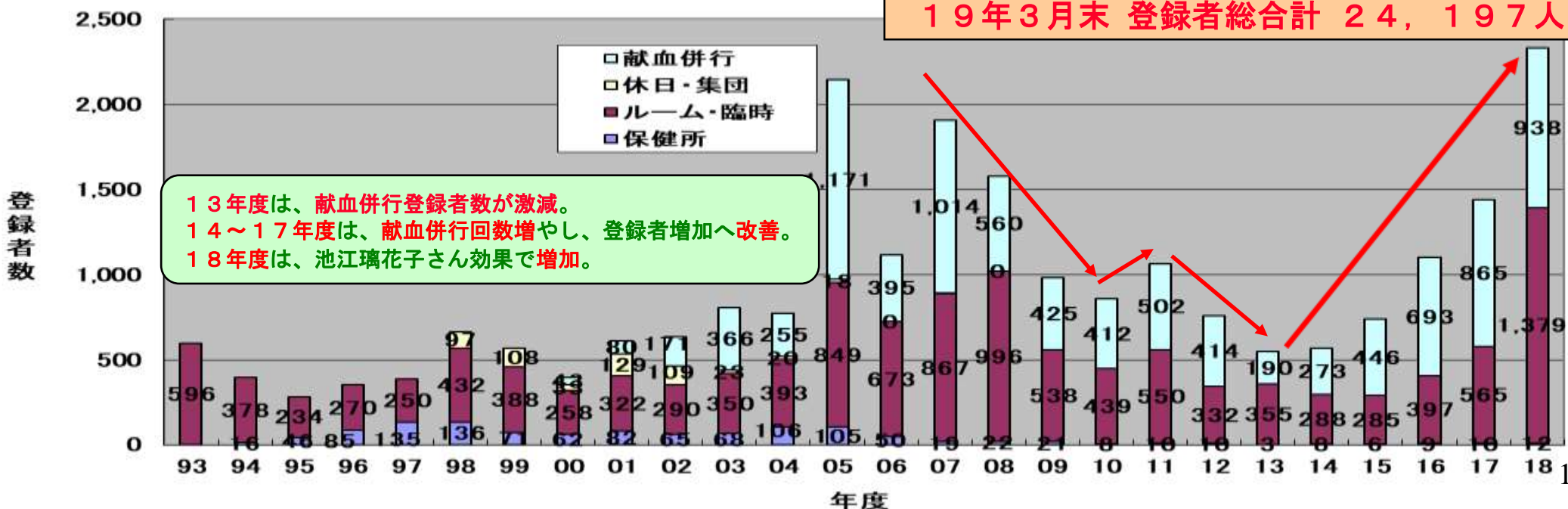
# 千葉県の年度別登録者数と登録会回数

19年3月末の献血併行登録会は、332回



19年3月末 登録者総合計 24,197人

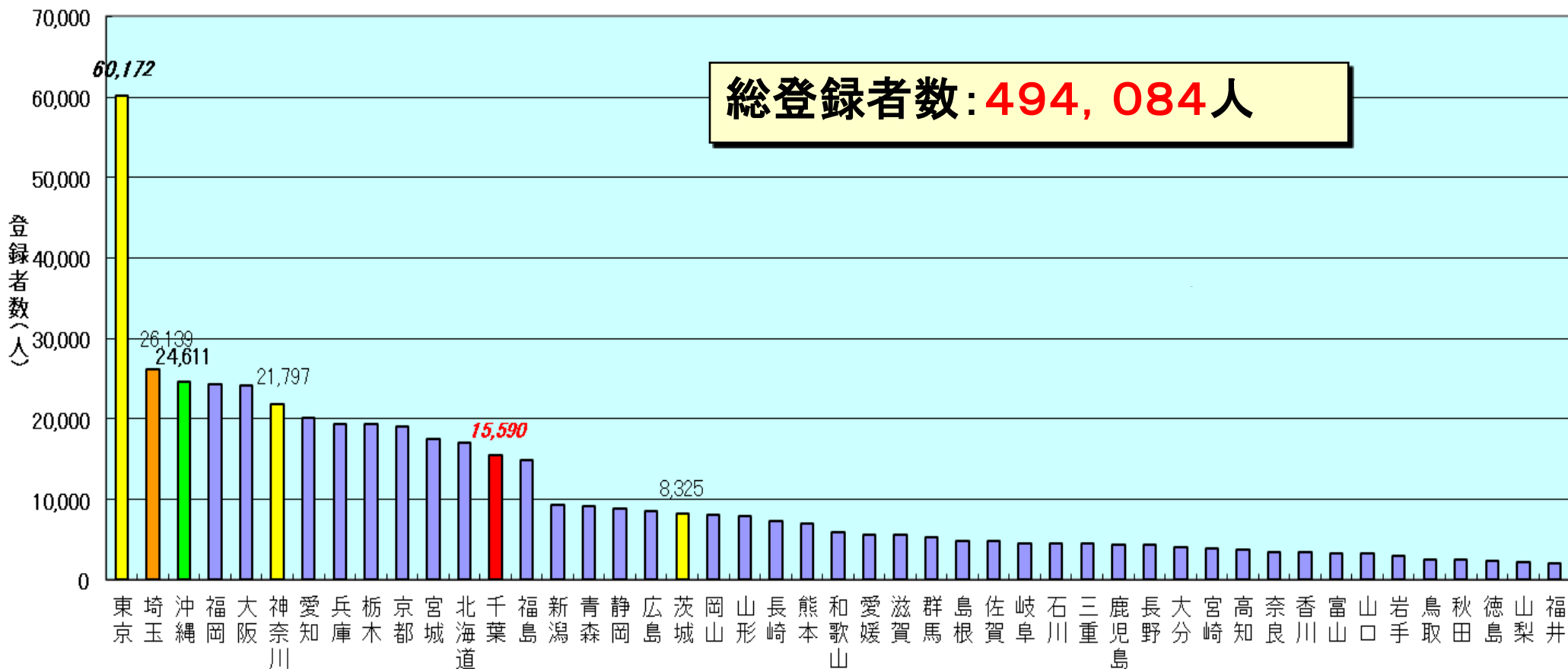
13年度は、献血併行登録者数が激減。  
14～17年度は、献血併行回数増やし、登録者増加へ改善。  
18年度は、池江璃花子さん効果で増加。





# 都道府県別 ドナー登録者数

2019年1月末現在



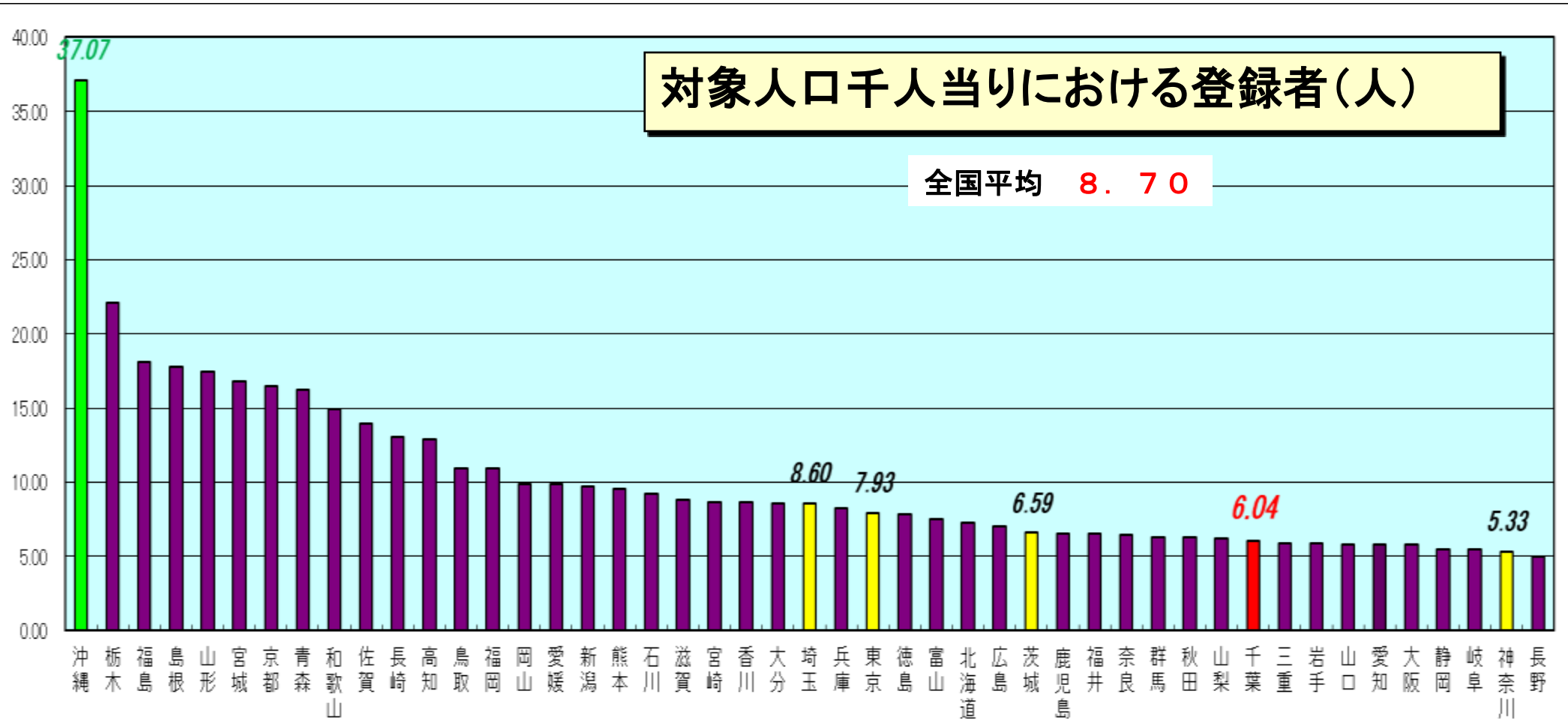
総登録者数: 494,084人

- ◆ **千葉**は13年から14位だったが**13位**にアップ。
- ◆ **東京**1位、**埼玉**2位、**神奈川**6位変わらず。
- ◆ **沖縄**は17年に**福岡**を抜いて**3位**になり変わらず。



# 都道府県別 ドナー登録者割合比較

2019年1月末現在



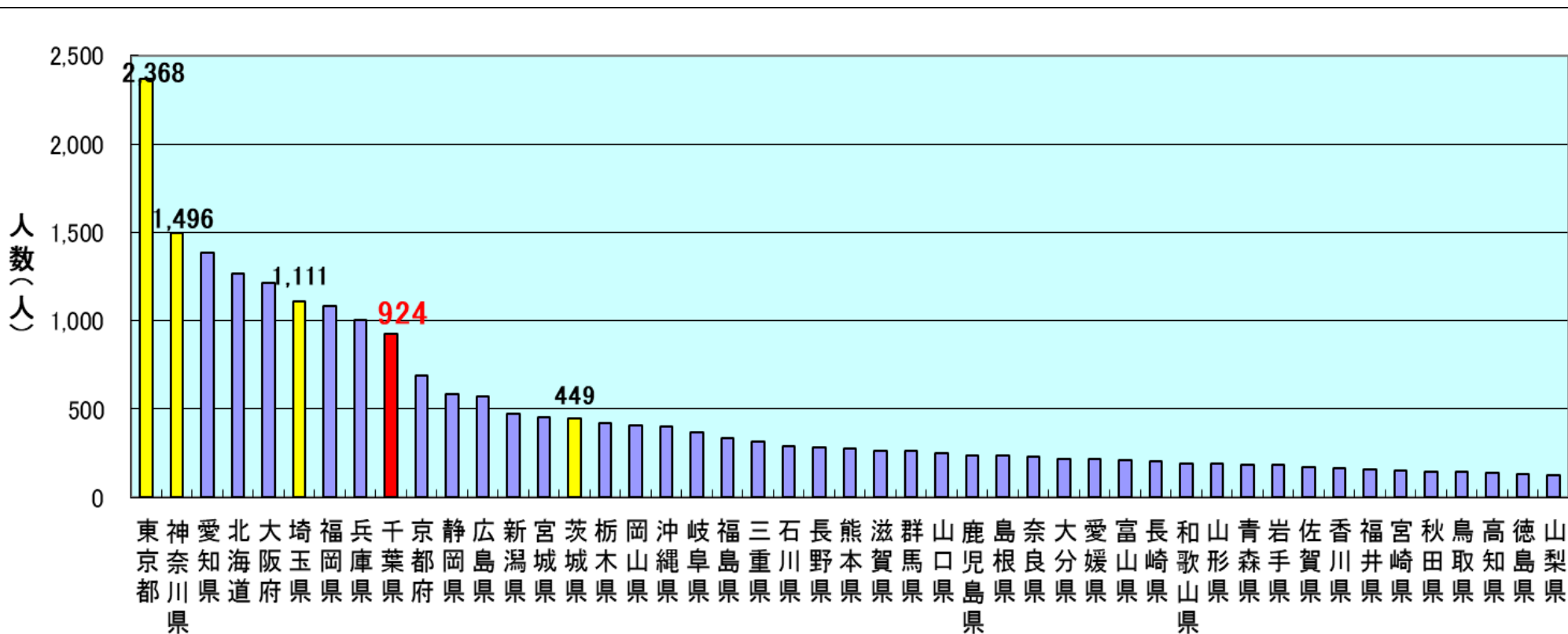
- ◆千葉県のドナー登録者割合は、昨年から3ランク上がり全国ワースト10位。  
(全国ワースト:17年7位、16年6位、15年5位、14年7位、12,13年8位、11,10年9位、09,08年10位)
- ◆沖縄は、他を凌駕する1位(37.07)継続。





# 都道府県別 骨髓液提供者数

2019年1月末現在



◆千葉県の骨髓液提供者数は、13年から  
ベスト9位。(12,11年8位、10年7位)



# 2018年度(平成30年) 第28回総会

(船橋市18.5.6 船橋市勤労市民センター)

会場の船橋市勤労市民センター



梅田会長挨拶



17年度業務報告、18年度予算説明



梅田会長 17年度活動実績報告



活発な質問と意見交換





# 日本骨髓バンク推進全国大会 (18.9.15 大津市和邇文化センター)

会場の大津市和邇文化センター  
(滋賀県大津市)



小寺日本骨髓バンク理事長挨拶



表彰式



演劇を通して命を見つめる



移植体験談(石井希さん)



第501軍団



◆参加者 230名





# 全国協議会全国大会 (18. 6. 9 日赤赤十字社本社)

会場の日本赤十字社本社



若尾先生の講演



パネルディスカッション①



パネルディスカッション②



多数の参加者から活発な意見が



田中理事長挨拶



◆参加者 150名





# 骨髓バンクチャリティ コンサートと落語会①

(18. 11. 10 成田市文化芸術センターで開催)

## 骨髓バンクチャリティ

# コンサートと落語会



三戸 素子 高田 匡隆 小澤 洋介



桂 右女助



柳家 寿伴

平成30年  
**11月10日(土)**

### 会場

成田市文化芸術センター  
3階スカイタウンホール  
(JR 成田駅前)

### スケジュール

- 11:00 ..... 御護摩修行(大本堂、無料)、精進料理(光輪間) 希望者のみ
- 13:30 ..... 開場(成田市文化芸術センター)
- 14:00 ..... 小泉成田市長ご挨拶
- 14:05 ~ 14:45 ... 落語会
- 14:50 ~ 16:30 ... ピアノ三重奏、途中患者さんと骨髓提供者のミニトーク  
曲名 ベートーヴェン: ピアノ三重奏曲第5番 二長調「無聲」  
ブラームス : ピアノ三重奏曲第2番 八長調 作品87

### チケット

コンサートと落語会 ..... 一般 2,500円、学生 1,000円、小学生以下不要  
全席自由席・当日券有り(この収益は全額骨髓バンク事業推進のために活用されます)  
精進料理 ..... 1,500円(別途)※名物「勝ちごぼう」を必ず堪能下さい!

【主催】千葉骨髓バンク推進連絡会  
 【共催】認定NPO法人 全国骨髓バンク推進連絡協議会(12代目市川團十郎文は当会顧問会長でした)  
 【後援】千葉県・成田市・成田市教育委員会・成田山新徳寺・日本骨髓バンク  
 千葉県赤十字血液センター・成田商工会議所・成田市東農工会・成田市観光協会  
 成田市商店会連合会・成田市立病院・成田グリーンライオンズクラブ・大塚ライオンズクラブ  
 【チケット申込先】 枚数、連絡先、精進料理の有無を記入して下記に送付してください。(真面目参照)  
 TEL/FAX 043-497-5083 メール Bns3um@bma.biglobe.ne.jp (事務局 北村) QRコードからも申し込みできます。



## 出演者プロフィール

三戸 素子  
(チェロ)



明治学院大学卒業後、スイス・ヴァンブール音楽院を経て、ザルツブルグ・モーツァルト音楽大学卒業後、V.オムロフに師事。  
その後ヨーロッパでデビュー、以後ヨーロッパ、アメリカ音楽界に紹介されるなど、多岐に活躍的な活動を展開中。  
グライネイス・コンツェルトハウス管弦楽団コンサートマスター。

小澤 洋介  
(チェロ)



トロント大学を経て、ザルツブルグ・モーツァルト音楽大学卒業後、V.オムロフに師事。  
その後ヨーロッパでデビュー、以後ヨーロッパ、アメリカ音楽界に紹介されるなど、多岐に活躍的な活動を展開中。  
グライネイス・コンツェルトハウス管弦楽団首席。

高田 匡隆  
(ピアノ)



明治学院大学卒業後、ニューヨークのマンハッタン音楽院、ハートマン・音楽院に留学。2006年より拠点をイタリア・ローマに移し、サンチ・ボムボリア音楽院を2009年に卒業して卒業。同時にイタリア共和国大統領賞(シノーボ賞)もイタリア共和国より受賞。数々の国際コンクールで入賞、評価も高かった。  
第13回成田市文化芸術大賞、第1回成田市文化芸術大賞受賞者。明治学院大学及び成田山新徳寺大学ピアノ科講師。

桂 右女助



1962年千葉県香取郡生まれ。成城高校卒業。2000年、小代目三井家小唄に入門。2004年11月に落語師位。  
2013年「縁の家」にて第56回千葉文学賞受賞。2015年「負け組」で第6回桂右女助賞。同年「物言ひ」にて第10回よみたん文学賞受賞。千葉大学文学部在学中。(一社)落語協会所属。  
千葉日報に「負け組」のほかに、津波直中の千葉テレビ、NHK5チャンネルに数回日のコメンテーターとして出演中。

柳家 寿伴



高城麻呂有非出身  
2007年4月 津波大学卒業後、サラリーマンとなる。  
2014年10月 柳家三喜に入門、見習いになる。  
2015年10月 初舞台となる。

## 千葉骨髓バンク推進連絡会(千葉の会)

千葉骨髓バンク推進連絡会は、白血病をはじめとする血液疾患の患者さんを救うため、ドナー登録の推進や日本骨髓バンクを支援する活動を行っているボランティア団体です。また、造血幹細胞移植医療体制の充実を訴え、市民の皆さまに骨髓バンクについて正しく理解して頂くための普及活動も行っています。

## チケット申込

◆ 枚数、連絡先、精進料理の有無を記入して右の番号にFAXしてください。 FAX 043-497-5083

|                  |     |                  |   |               |        |   |
|------------------|-----|------------------|---|---------------|--------|---|
| 一般チケット<br>2,500円 | 枚   | 学生チケット<br>1,000円 | 枚 | 精進料理<br>有り・無し | 1,500円 | 枚 |
| 氏名               |     |                  |   |               |        |   |
| 住所               | 〒   |                  |   |               |        |   |
| 電話番号             | FAX |                  |   |               |        |   |





千葉骨髓バンク推進連絡会の紹介

千葉骨髓バンク推進連絡会

# 骨髓バンクチャリティ コンサートと落語会②

(18.11.10 成田市文化芸術センターで開催)

新勝寺光輪閣で精進料理



成田山公園の紅葉



桂右女助師匠の落語



柳家 寿伴師匠の落語



三戸 素子さん、小澤 洋介さん、  
高田 匡隆さんの演奏



骨髓バンクミニシンポジウム



◆精進料理74名、入場者197名、協賛店36社と盛況だった



# ケア帽子の寄贈と展示

JR姉ヶ崎駅ギャラリーでの展示(18.10.1~10)

手作りのケア帽子



ケア帽子と一緒に寄贈した手作りグッズ



◆18年度に製作したケア帽子は、10病院に520個寄贈





# アクアラインマラソンでの普及啓発

(18.10.21)

## ゆりの里での活動



## 市民会館広場での活動







# いのちの輝き展開催 (18.8~12 山武エリア、長生エリア)

180806~10 大網白里市役所



180814~30 横芝光町



180911~17 九十九里町



181003~17 東金市



181031 山武市役所



181126~1203 白子町



|             |               |               |               |
|-------------|---------------|---------------|---------------|
| 8/2         | 九十九里町保健センター   | 10/3 ~ 10/17  | 東金市保健福祉センター   |
| 8/6 ~ 8/10  | 大網白里市役所ロビー    | 10/18 ~ 10/30 | 横芝光町健康づくりセンター |
| 8/14 ~ 8/30 | 横芝光町健康づくりセンター | 10/31 ~ 11/7  | 山武市役所ロビー      |
| 9/11 ~ 9/17 | 九十九里町中央公民館ロビー | 11/8 ~ 11/18  | 睦沢町中央公民館ロビー   |
| 9/21 ~ 9/27 | 茂原市立図書館 入口通路  | 11/26 ~ 12/3  | 白子町保健センター     |





# 関東・甲信越地区ブロックセミナー (19.2.2 かながわ県民センター)

会場の「かながわ県民センター」



横浜市松本主事の説明



田中全国協議会理事長の説明



熱心な報告と討議



活発な意見



会場ロビーで



◆全国協議会、東京、神奈川、埼玉、長野、新潟、千葉のボランティア25名が参加





イベントで普及啓発

# 野田夏まつり躍り七夕で普及啓発と説明会 (18. 8. 4~5)



◆説明受講者 3名





イベントで普及啓発

# 箱根駅伝で普及啓発(19.1.2、3)

## 2日の宮ノ下の様子



## 2、3日の田町の様子







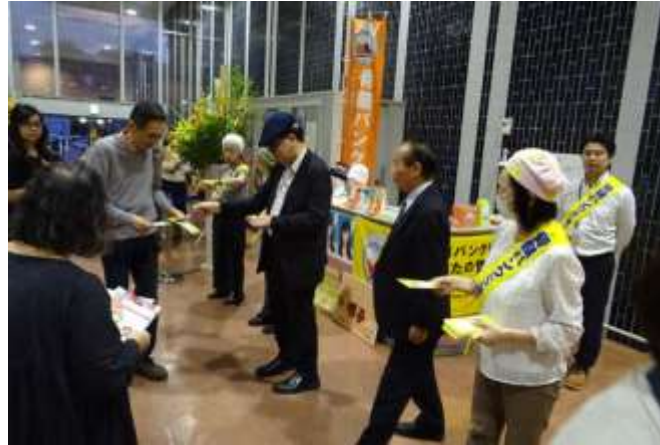
# 「友情 秋桜のバラード」千葉公演での支援活動

(18. 10. 13 千葉市民会館)

会場の千葉市民会館



お客様お迎えでチラシ配り



公演が終わって募金活動



公演が終わって募金活動



役者さんと記念撮影



参加者全員で記念撮影





# 献血併行登録会（登録手続きの流れ）

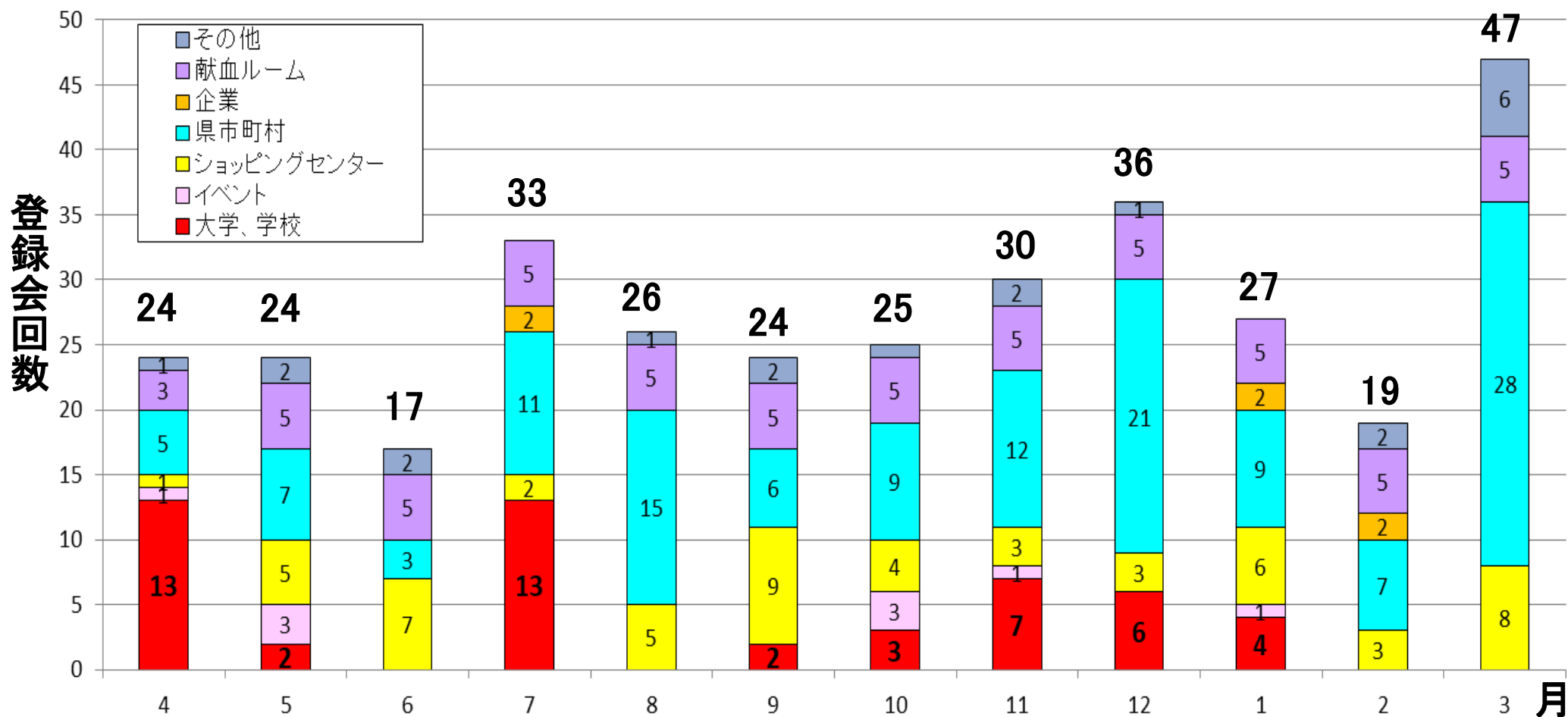
全工程で**15分程度**かかります

- ◆**受付**: 献血受付で献血手続き書類を記入後、登録受付をします。
- ◆**説明**: 説明員（**弊会ボランティア**）が、「登録手続き」記入要領を説明し、記入頂きます。
- ◆**問診、採血**: 千葉県赤十字血液センターの医師が問診をし、看護師が採血します。（献血用とは別に2ml採血して登録は終わりです）
- ◆**献血**: 血液センターの献血会場、献血車で献血下さい。
- ◆**ドナーカード**: 説明終了時にお渡しします。  
（万が一問診で不適と判定された場合は返却下さい）





# 18年度の千葉の種類別献血併行登録会実績



- ◆大学での開催に力を入れている。50回開催した。
- ◆县市町村133回、献血ルーム58回、ショッピングセンター56回。
- ◆年度の登録会回数は、332回になった。





イベントと登録会

SNOWBANK PAY

＜イベント会場で＞  
IT FORWARD 2018（東京雪祭）  
（18.11.10～11 代々木公園）

千葉骨髓バンク推進連絡会

で登録会と普及啓発

開始前のミーティング



ゲレンデに多くの観客が



スノーボーダーの滑り



登録者が次から次へ



登録会が終わって



- ◆登録者 117名、献血者 238名。総責任者 梅田
- ◆東京、神奈川、埼玉、千葉のボランティア4団体が協働





献血併行登録会

〈イベント会場で〉

千葉骨髓バンク推進連絡会

# 幕張メッセどきどきフリーマーケット2018 での普及啓発と献血併行登録会 (18. 5. 3~5)

多くの方が登録に



3日の参加者



お客さんで混合う会場



4日の参加者



献血の呼びかけ



◆登録者 18名、説明受講者 12名、献血者 456名





# 幕張メッセ東京オートサロンでの 普及啓発と献血併行登録会 (19. 1. 13)

会場の国際会議場



ドナー登録説明



オートサロンの車



ドナー登録説明



多くの皆さんがドナー登録



説明員受講者への研修



◆登録者 4 名、説明受講者 0 名、献血者 237 名  
◆登録少ない。一度、間隔を空けるか見直し要する。





献血併行登録会

# 大学での献血併行登録会

日本大学実籾校舎  
(18.4.10)



千葉大学  
(18.4.10~12)



千葉工業大学新習志野  
(18.4.12、13)



城西国際大学  
(18.4.16、17)



中央学院大学  
(18.4.24)



麗澤大学  
(18.4.25)



亀田医療大学  
(18.5.22)



東京理科大野田  
(18.7.5)



- ◆若いドナーを募集するため大学開催に力を入れている。
- ◆18年4月～19年3月に50回開催した。



献血併行登録会

# 献血ルームでの献血併行登録会

献血ルームフェイス(18.6.13)



松戸献血ルーム(19.9.19) 津田沼献血ルーム(19.2.22)



柏献血ルーム(19.2.10)



モノレールちば駅献血ルーム(18.8.29)



- ◆献血ルームで **5回/月** 開催している。
- ◆18年4月～19年3月に **58回** 開催した。





献血併行登録会

# 縣市町村役場、保健センターでの献血併行登録会

千葉県庁(18.4.4、5)



野田市役所(18.6.29)



千葉市役所(18.6.29)



船橋市役所(18.8.8)



東金市役所(19.1.15)



館山市役所(19.2.25) 芝山町保健センター(19.2.18)



- ◆ 縣市町村での開催を**強化**している。
- ◆ 18年4月～19年3月に **133回**開催した。



# ショッピングセンターでの献血併行登録会

イオンタウン七光台  
(18.5.12)



イオンモール千葉  
ニュータウン (19.2.10)



イオンモール幕張新都心  
(18.12.8)



イオンモール木更津  
(18.6.23)



イオンモール成田  
(18.9.21)



ユニモちはら台  
(18.8.18)



フルルガーデン八千代  
(18.12.8)



ジョイフル本田君津店  
(19.1.21)



- ◆ **不特定多数**の方が集まるショッピングセンターでの開催を**強化**している。
- ◆ 18年4月～19年3月に **5 6回**開催した。





献血併行登録会

# 企業での献血併行登録会

住友化学袖ヶ浦地区 (19.1.17)



住友化学姉ヶ崎地区 (18.7.11)



三井住友海上火災保険CNT (19.2.6)



ANAクラウンプラザホテル成田 (19.2.13)



- ◆企業での開催が**少ない**ので**強化**したい。
- ◆18年4月～19年3月に**6回**開催した。



献血併行登録会

# ライオンズクラブとの献血併行登録会

JR新浦安駅(18.11.9、11)



JR新浦安駅 (18.5.13)



JR新浦安駅 (18.6.21)



習志野市役所(19.2.1)



茂原市保健センター  
(18.11.12)



旭市保健センター  
(19.2.13)



JR新浦安駅 (18.9.9)



◆献血活動に経験があるライオンズクラブとの協働活動を強化し、新たな交流を開拓したい。





# 千葉県のドナー助成制度の現状①

## ◆ドナー助成制度を制定している都道府県、団体(19年2月15日現在)

38都府県437市町村、1団体(高知県黒潮ライオンズクラブ)

①埼玉県(63全市町村で導入)、②東京都(42)、③山形県(35)、④茨城県(28)、  
⑤岡山県(27)、⑥京都府(26)、⑦岐阜県(22)、⑧千葉県(21)

## ◆千葉県の助成補助制度の概要

\* 同制度(事業)は、17年8月4日導入され、17年4月に遡って適用された。

骨髓・末梢血幹細胞移植の促進のため、①ドナー及び②そのドナーの従事する事業所  
に対して市町村が助成金を交付した際に、その金額の1/2を補助する制度。

## ◆千葉県内のドナー助成制度導入の市町村(19年2月15日現在)

\* 54市町村中、21市が導入。導入率39%。

\* 習志野市: ドナーに10万円/回、ドナーの勤務する会社に5万円/回

\* 船橋市: ドナーに2万円/日(7日上限)、ドナーの勤務する会社に1万円/日(7日上限)

## ◆千葉県内の最近最近7年間の骨髓提供者数

17年度:52人、16年度:46人、15年度:43人、14年度:55人、13年度:55人、

14年度:46人、13年度:44人 (概ね人口約12万人当たり1人の提供者となります)



# 千葉県のドナー助成制度の現状②

## 関東7都県の骨髓バンク・ドナー助成制度導入状況

平成31年2月15日現在

|   |      | 県の導入 | 市町村数      | ドナー助成制度<br>導入数 | 導入率<br>(%) | 県の補助制度導入時期 |
|---|------|------|-----------|----------------|------------|------------|
| 1 | 埼玉県  | ○    | 63        | 全市町村           | 100        | 平成26年度から   |
| 2 | 栃木県  | ○    | 25        | 18             | 72         | 平成29年度から   |
| 3 | 東京都  | ○    | 62(23区含む) | 42             | 68         | 平成27年度から   |
| 4 | 茨城県  | ○    | 44        | 28             | 64         | 平成28年度から   |
| 5 | 群馬県  | ○    | 35        | 19             | 54         | 平成28年度から   |
| 6 | 千葉県  | ○    | 54        | 21             | 39         | 平成29年度から   |
| 7 | 神奈川県 | ○    | 33        | 5              | 15         | 平成30年度から   |

(注) 全国では437市区町村が導入

- ◆市町村の役所、健康福祉センター等の施設で献血併行登録会を開催したとき、会員が直接市町村の担当に導入をお願いしている。
- ◆県議会議員、市議会議員に面談し、導入をお願いしている。





# 千葉県のドナー助成制度の現状③

19.3.31現在 **21市町**が導入済 導入率**39%**(全54市) 19.5.1現在 **31市**が導入済 導入率**57%**(全54市)





# 千葉県でのドナー休暇助成制度導入について

## ◆ドナー休暇制度

骨髓・末梢血幹細胞提供をする場合、提供までに8回前後、平日の日中に医療機関へ出向きます。その日数を、ドナー自身の有給休暇を使うのではなく、勤務先がその休日を特別休暇として認めるのが「ドナー休暇制度」です。

## ◆ドナー休暇制度導入活動

- \* 昨年5月に千葉県知事名で県内の経済関係6団体に「ドナー制度導入の整備・広報」について依頼書を出状頂きました。
- \* 昨年5月に薬務課長名で県内各商工会議所会頭に「ドナー制度導入の整備」について依頼書を出状頂きました。
- \* 千葉の会では、上記を受けて「千葉県経営者協会」を訪問し、導入依頼をしました。その結果同会の会報442号に休暇制度の記事が掲載されました。
- \* 千葉の会では県議会議員、市議会議員と面談し、経済関係団体への働き掛けをお願いしています。

- ◆ ドナー休暇助成制度導入は、ドナーの環境整備の観点から国が平成31年度予算で支援することになり、国会答弁で安倍首相も言及している。（一般企業の導入率は大企業の数%に留まる）
- ◆ 今年も県内経済関係団体に働きかけて欲しい。





# 平成31年度造血幹細胞移植対策関係予算（案）

（18.12.20 厚生労働省 第54回造血幹細胞移植委員会資料に追記）

<平成30年度予算額>

23億円

→

<平成31年度予算（案）>

26.6億円

対前年度比

115.7%

患者の病気の種類や病状に応じて、3種類の移植術（骨髄移植・末梢血幹細胞移植・臍帯血移植）から適切な移植術を選択し実施できる医療体制の整備や、治療成績の向上を図るとともに、造血幹細胞移植に必要な基盤（バンク）の安定的な運営を支援する。

## ④ 骨髄移植対策事業費（骨髄バンク運営費）

462百万円（461百万円）

骨髄・末梢血幹細胞提供あっせん事業者（骨髄バンク）の安定的な運営を引き続き支援するとともに、ドナー勤務先である企業等に対し、ドナー休暇制度の導入を推進・支援することで、働きながらドナーになりやすい環境を整備し、骨髄等移植におけるコーディネート期間の短縮を図る取組を実施する。

また、骨髄バンクドナーの高齢化が進んでいることから、比較的ドナー登録期間が長く、また、実際にドナーになりうる可能性が高い若年層をターゲットとしたドナー確保対策を実施する。

◆2月18日の衆院予算委員会で**安倍首相**は ①**ドナー休暇制度**の導入を企業に働き掛ける活動を支援する ②**若年層のドナー増加**が重要。会員制交流サイト（SNS）での啓発を進めると**答弁**した。



# ドナー環境整備

(18. 12. 20 厚生労働省 第54回造血幹細胞移植委員会)

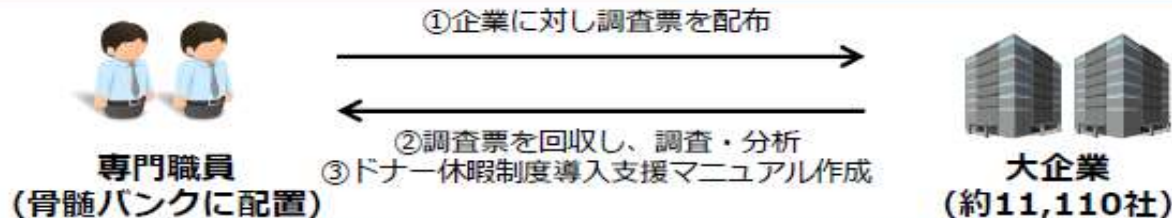
## 目的

- ・ より円滑な移植の実施のため、日本骨髓バンクを介した非血縁者間の骨髓・末梢血幹細胞移植のコーディネート期間を短縮することが重要。
  - ・ コーディネート期間短縮化の課題の一つとして、働きながらドナーになる方にとっては、休暇が取れない、会社の理解がないなど、仕事の都合等を理由にコーディネートが終了となる割合が3割超存在している。
- ⇒上記を踏まえ、働きながらドナーとなる方の環境整備を行い、骨髓等移植におけるコーディネート期間短縮につなげる。

## 内容

- ・ 日本骨髓バンクにドナー休暇制度導入に係る専門職員を配置し、企業に対する実態調査、導入支援マニュアルを作成し、さらに企業向け説明会を開催し、必要に応じて個別に企業を訪問し、ドナー休暇制度導入の支援を行う。

### STEP 1 : 企業向け実態調査・マニュアル作成



- ・ アンケート調査結果により、企業の休暇制度導入にあたっての問題点・課題を整理。
- ・ 問題点・課題を踏まえ、ドナー休暇制度導入にあたっての導入支援マニュアルを作成

### STEP 2 : 企業向け説明会開催



⇒説明会実施後、必要に応じ、個別に企業に出向き、直接、導入支援を行う。

- ・ 骨髓等移植の認識向上及び重要性を広めるとともに、休暇制度導入済の企業から講師を派遣し、導入にあたってのプロセスやメリット等を説明いただくことにより、説明会参加企業のドナー休暇制度の導入意欲を促進する。
- ・ 必要に応じ、個別に企業に出向き直接支援を行うことで、企業の実情に即した導入設計を提案する。





# 若年層ドナー登録者確保対策

(18.12.20 厚生労働省 第54回造血幹細胞移植委員会)

## 目的

- ・ 骨髓バンクドナー登録者のうち、最も多い年齢層は平成29年末時点で44歳（平成19年末時点は35歳）と高齢化が顕著になってきており、高齢ドナーは健康理由等によりコーディネータリタイアとなる割合が高い傾向にある。
  - ・ 骨髓等のドナーとなることができる（骨髓等の提供ができる）年齢は54歳以下となっているため、今後、ドナー数の減少が危惧され、コーディネータへの影響が懸念されている。
- ⇒上記を踏まえ、骨髓等移植における安定したドナー確保の観点から、若年層ドナーの確保に努める。

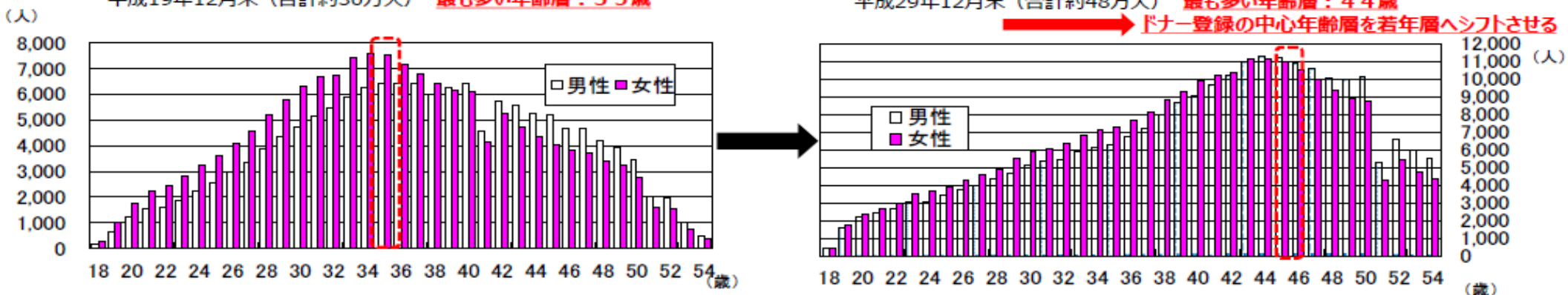
## 内容

- ・ 実際に若年層が多く集まる献血ルームに、献血に関する知識及び骨髓移植に関する知識を習熟した骨髓バンクの登録説明員等を、骨髓バンクが指定する日時・場所に派遣し、若年層ドナーの確保を図る。



平成19年12月末（合計約30万人） 最も多い年齢層：35歳

平成29年12月末（合計約48万人） 最も多い年齢層：44歳  
 ドナー登録の中心年齢層を若年層へシフトさせる





## 千葉県造血幹細胞移植推進協議会（19.3.5）での要望

1. 県内の**ドナー助成制度**未導入の市町村に引き続き**制定を促進**頂きたい。
2. **ドナー休暇制度**導入は、国会で首相が促進支援の答弁をしたが、**県内経済関係団体**へ今年も働きかけ頂きたい。
3. ドナー定年者が毎年2万人／年 いる対策として、献血併行登録会を18年度は**332回**度開催したが、説明員の手配に苦慮している。千葉の会も高齢化が進み、新たな**会員**、**説明員増**を図るため、2月15日(金)に**市原市に「説明員研修会」を開催**頂き、**2名**に受講頂いた。**千葉県**においても**研修会開催**をお願いしたい。
4. 薬務課所管に「**千葉県献血推進協議会**」があるが(今年は1月24日(木)に会議開催済)、委員に「**ドナー登録推進**」の協力要請をして頂けないか。
5. 前に「献血のポスターに**ドナー登録の記載追記**」のお願いをした。先日JRの電車内の**献血広告にドナー登録の記載**があった。お礼申し上げますとともに今後も**継続**頂きたい。
6. 献血併行登録会について
  - (1) 登録会場の**効率運用見直し**、会場予定の**早期連絡**については改善頂いているが引き続き下記を考慮願いたい。
    - ① 献血会場の一覧表を**3カ月前**に連絡できないか
    - ② 登録者の少ない会場は、**間隔**を空ける
    - ③ **自衛隊、消防学校**での開催復活
    - ④ **新たな大学、ショッピングセンター**開拓
    - ⑤ 八千代市主催の「フルルガーデン八千代」のような**市主催開催を他市**でもできないか。
  - (2) 献血時の**登録会開催の声掛け**の充実
5. 今年の「**コンサートと落語会**」は、**11月30日(土)**に成田市文化芸術センターで行う。**広報**で支援願いたい。

